

2024年9月10日

各 位

会社名 株式会社 東京 衡 機
代表者 代表取締役社長 小塚 英一郎
(コード番号 7719 東証スタンダード)

Zwick Roell SE 社と提携関係の強化を推進

～Zwick Roell SE 社 CEO Klaus Cierocki 氏再来社～

2024年4月2日付「Zwick Roell SE 社 CEO Claus Cierocki 氏が来社 ～当社グループとの連携をさらに深化～」にて、3月28日に Zwick Roell SE 社の CEO である Klaus Cierocki 氏が来社し、当社グループとの事業推進に関する協議を行った旨を開示いたしましたが、さらなる提携関係強化のため、9月5日に Cierocki 氏とアジア部門責任者でシンガポール法人 Zwick Roell Pte. Ltd.の Managing Director である Vinay Desai 氏が来社し、(株)ツビッコローエル (ZwickRoell SE 社代理店) 代表取締役社長 山本勝三 氏及び当社代表取締役社長 小塚英一郎 と今後の事業推進に関する協議と懇談を行いました。



《 左から順に(株)東京衡機 代表取締役社長 小塚英一郎、Zwick Roell SE 社 CEO Klaus Cierocki 氏、アジア部門責任者 Vinay Desai 氏、並びに(株)ツビッコローエル 代表取締役社長 山本勝三氏 》

今回の会談では、提携に関する協議を前回よりもさらに深めることができました。特に、両社の協力体制をより強固にするための(株)東京衡機の営業体制構築、Zwick 社のデータソリューション技術、そして両社の人材交流や研修プログラム等について意見交換を行いました。また、現在当社で取り組んでいるアナログ試験機と CAE (Computer Aided Engineering) の共同事業について報告したところ、Klaus Cierocki 氏は当該事業に高い関心を示され、試験機と CAE のさらなる可能性について討議することができました。こうした議論は、今後の当社グループの日本市場への優位性と Zwick Roell SE 社の技術力を活かし、共同で新たな価値を市場に提供していく戦略になると考えています。

Klaus Cierocki 氏は「今回の訪問も両社の強力な提携をさらに具体化し、将来の展望について共有するための重要な機会となりました。デジタルソリューションも含め、(株)東京衡機とグローバルな試験機市場でのリーダーとなることを展望した、よい議論でした」と述べました。

また、当社代表取締役社長の小塚英一郎は、「今回の会談は、前回のキックオフミーティングから半年後に行われたもので、デジタルへの取組み、大型案件の進捗、協力体制のための人材強化といった当社の状況を共有するとともに、Zwick 社とのさらなる協業の可能性について話し合うことができました。この協議を通じて、当社が成長するためには、Zwick 社との協力関係が不可欠であると再認識しました。Klaus Cierocki 氏との熱意と躍動感溢れる議論は非常に刺激的で、具体的な営業活動・マーケティング活動をイメージすることができました。当社と Zwick 社はこれからも、相互の技術とマーケティング分析を活用した試験機ソリューションを共同で実現していきます」と述べました。

当社グループは今後も Zwick Roell SE 社及び(株)ツビックローエルと緊密に連携し、試験機技術のイノベーションと顧客サービスの向上を目指して参ります。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社東京衡機 管理部 I R 担当 (TEL 050-3529-6502)